

この看板に見覚えのある
皆さんも多いのでは？



ご存じですか？

富田林市出身「大阪のお母さん」

なにわ ち え こ
浪花 千栄子さん

左の看板の女性は、本市出身の大女優、浪花 千栄子さんです。11月30日(月)から始まる連続テレビ小説『おちよらん』のヒロインのモデルとなりました。

12月10日(木)まで、市役所1階で浪花 千栄子さんのパネル展示を実施していますので、ぜひご覧ください。



『おちよらん』では、本市の某所にセットが設営され、撮影が行われました。この映像は第1週(幼少期)の舞台として登場します。



浪花 千栄子(本名 南口 キクノ)さん(1907(明治40)年 - 1973(昭和48)年)

明治40年11月、南河内郡大伴村板持(現在の富田林市東板持町)で出生。8歳で大阪市内に女中奉公に出るまで本市で過ごす。

2代目渋谷 天外さんらが旗揚げした松竹新喜劇での活動を機に上方芸能を代表する女優として活躍。その他、ラジオやテレビドラマ、映画など数多く出演した。

問い合わせ 都市魅力課(内線326)

連続テレビ小説 『おちよらん』

11月30日(月)放送開始/毎週月曜日～土曜日、午前8時(NHK総合)、午前7時30分(BS4K・BSプレミアム)など

女優の道を生き抜き、「大阪のお母さん」と呼ばれるまでになった、一人の女性の物語。

ヒロインのモデルとなった浪花 千栄子さんを演じるのは女優、杉咲花さん。

南河内の貧しい家に生まれた少女、竹井 千代が、奉公に出ている道頓堀でお芝居のすばらしさに魅了され、女優の道をめざします。そして、喜劇の世界と出会い、喜劇界のプリンスと二人三脚で、昭和の戦前、戦中、戦後の激動期を駆け抜けます。

大阪のど真ん中を舞台にした、笑って、泣けて、人情あふれる、波乱万丈の物語です。

広告枠

※広告の問い合わせは、S T総合広告〔☎072(368)1227・FAX072(368)1228〕へ。